

2014(H26).10.25

附属中ラグビー部の練習にOBが多数参加

10月5日(日)茗溪学園Gで千葉日大第一中と対戦し、12-26と惜敗した附属中ラグビー部は、11月3日(月・祝)に水戸市(会場・時間ともに未定)で開催される東日本中学校ラグビー大会の順位決定戦に、リベンジを賭けて臨みます。

10月25日(土)は、OB平澤の呼びかけに応じて、若手OBを含む11人が桐木田広場に集結し、附属中ラグビー部に体を張って指導しました。(参加者:尾又会長、木下、柴田(+Jr)、黒澤(次)、平澤、大友、松本、尾又(彰)、金澤、長谷川、吉田)

5日の試合では、密集サイドのディフェンスに意思の統一がなく、そこを体格に勝る千葉日大一中に突かれてゲインされる場面が見られましたが、対策は万全。若手OBを交えたアタック&ディフェンスでも、体をしっかりと当てて、前に出て仕留めるディフェンスを体得しました。

今回の練習には、千葉県松戸市やつくば市など遠方からもOBが参加し、附属中ラグビー部に対する期待の大きさと母校愛を強く感じたところです。

この期待をプレッシャーに感じることなく、これまでの練習の成果を存分に発揮し、ぜひ記念すべき1勝を部の歴史に刻んで欲しいと思います。

明日も午前8時から、桐木田広場で練習です。仕事や家庭や〇〇などでご多忙とは思いますが、明日もぜひ多くのOBの参加をお願いいたします。

